



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年5月12日

上場会社名 株式会社マーケットエンタープライズ 上場取引所 東  
 コード番号 3135 URL <http://www.marketenterprise.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 小林 泰士  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 今村 健一 (TEL) 03-5159-4060  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の業績（平成27年7月1日～平成28年3月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	3,566	27.4	105	△15.4	104	△13.5	62	△15.0
27年6月期第3四半期	2,798	—	124	—	120	—	73	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
28年6月期第3四半期	12.33		11.90					
27年6月期第3四半期	16.71		—					

(注) 1. 当社は、平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 27年6月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価を把握できないため記載をしております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	1,501	—	944	—	62.9	—
27年6月期	1,301	—	882	—	67.8	—

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 944百万円 27年6月期 882百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	—	—	0.00	0.00
28年6月期	—	—	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の業績予想（平成27年7月1日～平成28年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,940	23.9	151	△36.5	150	△34.1	80	△41.5	15.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、業績予想における1株当たり当期純利益を算定しております。

なお、業績予想の修正については、本日（平成28年5月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年6月期3Q	5,069,000株	27年6月期	5,069,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年6月期3Q	104株	27年6月期	—株
----------	------	--------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年6月期3Q	5,068,962株	27年6月期3Q	—株
----------	------------	----------	----

(注) 平成28年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成27年7月1日から平成28年3月31日まで)におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策や金融緩和政策を背景に、設備投資や雇用情勢に改善の兆しが見られるなど、企業収益は景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、個人消費については、持ち直しの動きが続いているものの、名目賃金の伸び悩みなどから消費マインドの回復は緩慢なものとなり、その先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような経済情勢下、当社が直面するリユース市場、EC市場は、共に堅調に拡大を続けております。

リユース市場においては、従前から引き続く「低価格志向」「かしこい消費」への消費者意識の高まりに加え、「シェアリングエコノミー」の思想が徐々に浸透しており、商品の購買活動にあたって当該商品の売却を考えて購入している消費者が特に若年層に多く見られるようになっております。

また、EC市場においては、従前より引き続き、タブレットやスマートフォンといったスマートデバイスの普及により、老若男女を問わずインターネットサービスの利用が拡大し、インターネット上で商品・サービスを購入することがより普遍化しております。更には国内に加え、特にアジア圏諸国からのいわゆる越境ECが活発化の兆しを見せ、国内外を問わず、そのEC市場規模は規模は拡大を続けております。

以上のように拡大を続ける市場に対応すべく、当第3四半期累計期間においては、将来的な収益を極大化するため、その基盤拡充に向けた積極的な先行投資を行い、新サービスの開発や内部管理体制の拡充に向けた人材の採用、商品取扱量の増大や生産性の向上に向けた既存拠点の施設増強等を推進いたしました。

結果として、当第3四半期累計期間における売上高は3,566,992千円(前期比27.4%増)、売上総利益は1,663,639千円(前期比26.3%増)となった一方、販売管理及び一般管理費が1,558,627千円(前期比30.7%増)と積極的な先行投資により売上高販売管理費比率が一時的に増加し、営業利益は105,012千円(前期比15.4%減)、経常利益は104,404千円(前期比13.5%減)、四半期純利益は62,524千円(前期比15.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は、前事業年度末と比べて200,926千円増加し、1,501,991千円となりました。これは主に、売上高の増加に伴う売掛金の増加20,773千円、仕入規模拡大に伴う商品の増加81,941千円及び拠点開設等に伴う有形固定資産の増加38,439千円によるものであります。

#### (負債)

負債は、前事業年度末と比べて138,535千円増加し、557,020千円となりました。これは主に、法人税等の支払いによる未払法人税等の減少64,701千円、借入金の調達による1年内返済予定の長期借入金の増加82,511千円及び長期借入の増加111,926千円によるものであります。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて62,391千円増加し、944,971千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加62,524千円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月7日に公表いたしました、通期業績予想数値を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成28年5月12日)公表の「平成28年6月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	739,830	747,783
売掛金	103,251	124,025
商品	309,274	391,215
貯蔵品	2,208	5,653
その他	27,180	58,022
流動資産合計	1,181,744	1,326,699
固定資産		
有形固定資産	31,250	69,690
無形固定資産	201	1,357
投資その他の資産	87,867	104,244
固定資産合計	119,320	175,292
資産合計	1,301,065	1,501,991
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	50,004	132,515
未払金	104,452	124,708
未払法人税等	65,979	1,277
その他	116,386	104,930
流動負債合計	336,822	363,431
固定負債		
長期借入金	81,663	193,589
固定負債合計	81,663	193,589
負債合計	418,485	557,020
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	304,865	304,865
資本剰余金	284,505	284,505
利益剰余金	293,210	355,734
自己株式	—	△132
株主資本合計	882,580	944,971
純資産合計	882,580	944,971
負債純資産合計	1,301,065	1,501,991

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	2,798,922	3,566,992
売上原価	1,482,186	1,903,352
売上総利益	1,316,736	1,663,639
販売費及び一般管理費	1,192,572	1,558,627
営業利益	124,163	105,012
営業外収益		
自販機収入	620	1,123
その他	452	650
営業外収益合計	1,073	1,773
営業外費用		
支払利息	1,171	1,156
上場関連費用	2,146	-
支払補償費	874	1,071
その他	294	153
営業外費用合計	4,486	2,381
経常利益	120,750	104,404
税引前四半期純利益	120,750	104,404
法人税、住民税及び事業税	41,799	37,385
法人税等調整額	5,349	4,494
法人税等合計	47,149	41,880
四半期純利益	73,600	62,524

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、ネット型リユース事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。